



代表理事組合長 鮫島忠雄

新年あけまして

おめでとーございます

組合員並びに地域の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。また、日頃より、当J Aの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

昨年は、荒々しい天候が続き、各地で被害が発生致しました。大阪、北海道の地震、西日本の豪雨、相次ぐ台風の襲来など、自然の猛威にさらされた年でありました。管内においても、台風24号に

より、さとうきび・澱粉用甘藷・ぼんかん等、大きな被害を受け、厳しい状況でありました。また、住宅、畜舎等への被害では、1,451件、5億円を超える共済金を支払うことができませんでした。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます、一刻も早い復旧を心からお祈りいたします。

一方、国際貿易交渉については、日EU・EPAの合意、および環太平洋経済連携協定「TPP11」が12月末日に締結されました。また、日米物品貿易協定「TAG」の交渉が始まり、農業・農村への影響が懸念される状況であります。このような中、国内・管内においては、TPP対策として、さとうきび・澱粉用甘藷の交付金、ならびに子牛の保証基準価格の引き上げなどが実施され、農家の生産意欲に直結する制度改定がなされました。今後も農業を取り巻く環境は、厳しい状況が続くように思われますが、農政連と一体となり農政活動に取り組

んで参ります。

このような状況のなか、農協事業については、第4次中期3カ年計画の最終年度、ならびに自己改革の集中推進期間の最終局面を迎え、取り組みを強固に進めているところであります。特に、農協改革については「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」、そして協同組合活動による「地域の活性化」に役職員一丸となつて取り組んでおります。昨年の第19回J Aまつりについては、雨天にもかかわらずたくさんの方の来場者により大盛況となりました。引き続き、組合員・地域の皆様方と共に歩み、信頼・安心される地域密着型のJ Aを目指して参りますので、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい一年が皆様方にとりまして、より良い年になることを心からご祈念申し上げます。

- 常勤役員
代表理事組合長 鮫島 忠雄
管理経済常務 黒木 重一
信用共済常務 岩 次則
- 理事
鮫島 繁樹
濱田 三昭
梶屋 良幸
小脇 登
小山 重和
岩川 孝行
岩川 原造
永浜 三津子
- 代表監事
日高 精太
- 常勤監事
古市 修二
- 監事
鎌田 昭一
後庵 和信
- 参事
西村 俊夫

